

「第7回バレンタイン杯ディベート大会」案内

主催 九州大学ディベートクラブ
共催 全国教室ディベート連盟九州支部

下記要領にて、ディベート大会を開催いたします。

記

日 時：2018年2月11（月祝）9:00 開会
場 所：九州大学大橋キャンパス5号館
形 式：日本語即興ディベート（全パート2分、ルール詳細は別紙参照）
論 題：**直前発表（試合毎に変更、発表20分後に試合開始）**
参加費：無料
参加資格：2人以上のチームであること。同一校に所属しなくともよい。
但し、**大学生以上のディベーターはスピーチ時間を1分減じる。**

当日のスケジュール(予定)

09:00	開会式	13:50	予選第三試合
09:30	予選第一試合	15:30	予選結果発表
11:10	予選第二試合	16:00	決勝戦
12:50	昼食・交流会	17:30	閉会式

予選では、各チーム肯定側1回、否定側1回、審判（副審）1回を担当します。
決勝戦は聴衆の投票で勝敗を決します。

申込方法：メールにて申込

チーム名、メンバー氏名、メンバーの所属、代表連絡先をお知らせください。

申込先

全国教室ディベート連盟九州支部 nadekyushu@gmail.com

申込締切

2019年1月31日（木）

※定員を超過した時点で受付を終了します。

以上

【別紙】 バレンタイン杯ルール等について

◎ルールについて

- 試合開始時刻までに大会場に集合、開始時刻に論題発表をし、肯定側チームと副審担当チームは試合会場に移動。15分後に否定側チームが試合会場に移動し、20分後に試合を開始する。
- 証拠資料の引用は不可。仮に引用した場合、証拠資料を引用せずと同じ内容を発言したものと解釈する。
- スピーチ時間は肯定側立論から肯定側第二反駁まで全て各2分（準備時間全て1分）。
- **大学生以上のディベーターはスピーチ時間を1分とする。**大学生以上と高校生以下の混合チームの場合、**大学生以上のディベーターのみ1分**、高校生以下のディベーターは2分となる。
- ジャッジの判定はディベート甲子園と同じ方法で行う。すなわち「メリット・デメリット比較方式による判定」「遅すぎる反駁・新しい議論は無効」

◎「選手ジャッジ」について

- どのチームも予選で1回、他チームの試合の審判を行う。チームの全員が入ること。大会主催者側のジャッジと区別するため、便宜上「選手ジャッジ」と呼ぶ。
- 選手ジャッジは上記のルールに沿って自分なりの判定を出し、主審に提示する。
- 選手ジャッジの数が4人に満たない場合、主審の投票を（5－選手ジャッジの人数）票と計算し、総票数を5票にする。
- 判定は肯定否定どちらかへの投票のみ。コミュニケーション点等の採点は行わない。

◎予選順位の決定方法について

- 第一に「勝利数」、第二に「得票数」、第三に「直接対決の結果」で順位を決定する。決勝戦進出チーム数が2を超える場合、主催者の考案する方法にて抽選を行う。

◎決勝戦について

- 予選順位1位と2位のチームで決勝戦を行う。その他のチームは選手ジャッジとなる。
- 決勝戦では専任ジャッジ及び選手ジャッジのほか、観客も投票を行う。
- 決勝戦出場選手の中で特に優秀なディベーターがいる場合、ベストディベーターとして表彰する。

◎論題について

- **予選ではここ数年の時事問題を論題とするため**、新聞・ニュースに注意を払うこと。

以上